



令和4年(2022)11月26日 第58号

# 高槻・五領の環境と 守る会 News

子どもの未来を



## 新名神高速道路[五領地区] 高架下活用検討進捗情報

新名神高速道路高架下の活用方法については、地区でも住民の要望を聴取しながら、「まちづくり協議会」を中心に市への要望などが行われ、引き続き検討が進められようとしている。今回、有志が高槻市都市創造部道路課を訪問し市での検討進捗情報を得られた情報による内容をお届けします。

内容は、以下の通りです。

- ① 上牧地区、梶原地区に分かれてゾーニングされる。  
上牧地区：スポーツゾーン、梶原地区：集い・憩いゾーン
- ② ゾーニング決定時期は、令和4年3月 庁内検討会において決定。
- ③ ゾーン分けの考え方  
交通の利便性(車)、居住地に近い、地面の傾斜等を考慮。  
⑦ 梶原地区は住居に近く、高齢化もあり、地域密着型として、「集い・憩いゾーン」とした。
- ④ 上牧地区は交通の利便性、地面が平ら等から広域型として、「スポーツゾーン」とした。
- ⑤ ゾーニングの決定事項は変更出来ない、また、ビオトープは難しいとのこと。
- ⑥ スポーツゾーンは、街にぎわい部 文化スポーツ振興課が担当する。(上牧地区エリア)(都市型スポーツ広場)
- ⑦ 長寿介護課はグランドゴルフを考えている。
- ⑧ スポーツゾーンのため、管理棟を建て市が管理するとのこと。
- ⑧ 高速道路は、令和9年度末の完成予定で、令和7年度ぐらいから設計に入り令和10年度工事着手となるのではないかと？
- ⑨ 面談当日には、スポーツゾーン(上牧地区)に広場も造ってほしいと口頭で申し入れられたようだ。

また、高槻市議会で市長が質問に答え、スポーツ施設は新しいスポーツにしたらと考えていると回答されている事も詳細検討時には重視される事だろう。

## 新名神高速道路 工事工程 完成は2027年度末

新名神高速道路建設工事工事説明資料 令和4年9月10日 による全体工程表によると、上部工事(上部橋桁を揚げ姿完成)が2026年度(令和8年度)末、それから舗装工事、施設工事に1年かかり、全体工事完成は、2027年度(令和9年度)末、つまり2028年(令和10年)3月末となります。(下図 全体工程表参照)

	令和4年度 (2022)				令和5年度 (2023)				令和6年度 (2024)				令和7年度 (2025)				令和8年度 (2026)				令和9年度 (2027)			
	1/4	2/4	3/4	4/4	1/4	2/4	3/4	4/4	1/4	2/4	3/4	4/4	1/4	2/4	3/4	4/4	1/4	2/4	3/4	4/4	1/4	2/4	3/4	4/4
淀川橋 工事	下部工								上部工								舗装工・施設工							
高槻高架橋東 工事	下部工								上部工								舗装工・施設工							

### 防災

### 防災講座報告 2022年11月19日



11月19日に五領公民館にて淀川河川事務所、淀川管内河川レンジャーの方による防災講座が行われました。五領地区は水害リスクが高いことから、1部:水害に対する座学、2部:ワークショップ「マイ・タイムライン(私の避難行動計画)の作成」でした。マイ・タイムラインを作成するには、自宅及び自宅の立地状況、檜尾川、淀川に対して浸水深などをハザードマップなどから認識することから始めます。マイ・タイムラインを作成することで、水害リスクを再認識出来ました。迫る災害に対して、いつ何を準備する? いつ何処に逃げる? 誰に連絡する? などマイ・タイムラインがスムーズに出来ない危うさを感じ、今回のマイ・タイムラインを作成するワークショップは現状認識する上で有意義なものとなりました。



風水害・土砂災害に備えるマイ・タイムライン

ハザードマップと一緒に活用しよう。車に一度は行動を覚えよう。



マイタイムラインとその作成風景

※情報が削除されるまで、避難先からの外出は危険です

## ヨシ笛演奏サークル 五領のカワセミ 五領小学校で子供たちと交流

11月9日(水)ヨシ笛サークル“鶺鴒のカワセミ”の皆さん、今回は9名で五領小学校4年生の授業に参加、ヨシ笛の音色を披露、また、子供たちのリコーダー演奏とその音色の違いを感じながら、お互いの演奏を聴き楽しい時間を過ごされました。また、木村和男氏によるヨシ笛についての有意義なお話もありました。



## 上牧・鶺鴒の葦原 つる草抜き報告会について ヨシ原通信より抜粋

「つる草抜きまとめの会」が、11月18日(金)、上牧公民館で開催され、25名の方が集まりました。

冒頭 上牧実行組合の木村さんより、ヨシ原はさらに危機的な状況にあり、今後について真剣に考えていく必要があると次のように訴えられました。「今日、国土交通省河川事務所にヨシの刈り取りをするための許可申請書を写真を添えて提出してきました。「つる草抜き」したエリア以外はもう全滅に近いです。エリア以外はほとんど(筆築用)ヨシはありません。このような状況が今後も続いて良いものか。なんとかここを守っていくにはどのようにしたらよいか、対策を真剣に考えないといけません」と。

(写真提供・木村和男 黄色で囲った部分が「つる草抜き」のエリアで、このエリアしか筆築用ヨシは生育していない。手前の青いところは「つる草」(カナムグラやヤブガラシ)で覆われて、ヨシは押し倒されてしまっています。)

「緊急の対策が必要」との木村さんの訴えを受けて、いろいろな貴重な意見が出されました。真剣な話し合いは4時過ぎまで続いても終わりませんでした。時間ですので来年「ヨシ原焼き」前後に再度集まることを約束して散会となりました。

『ヨシ原通信』(鈴木治夫氏)では、今年の「つる草抜き」の『報告書』(仮名)を作成につき、今年の感想やご意見、来年への提言など原稿を募集されています。締切予定12月15日。ヨシ原通信: <https://www.facebook.com/haruo.suzuki.779>



## 五領・鶺鴒写真情報

2022年11月24日他

撮影: 大倉清教氏

大倉氏は淀川河川敷の鳥を中心に五領地区の自然を撮影しておられます。氏のホームページには毎日のように写真が掲載されます。

以下の写真は、氏の Facebook より主に鳥の写真を転載させて頂いております。

ホームページ : <https://www.facebook.com/Kiyonori.Ookura>



エナガちゃん、最近よく見かけます。



エナガがいるところ、必ずと言っていいほど一緒にいるシジュウカラ



ハシビロガモ



遠くから私を見つけて、池に飛来するカルガモ



目の前にアオサギがやってきた。



コゲラ

発行 : 高槻・五領の環境と子どもの未来を守る会

代表 : 上田 博夫

住所 : 〒569-0003 大阪府高槻市上牧町1丁目3-17 上牧公民館内

電話番号 : 090-2283-1619 (村井)

ホームページ : <https://takatsukigoryo-mamorukai.jimdofree.com/>

編集部 : “防災”地域でも力を入れようと努力されているようですが、なんとなく、手ごたえがないような感じを受けます。被災しないと実感が湧かないとすれば、現代に生きる人としてあまりにも悲しい。日頃から考える力を失わないように注意したいものです。

次回「守る会」定例会は12月24日、第4土曜日

15:00~17:00、上牧公民館(上牧町本澄寺前)で開催します。

連絡は、事務局村井([masa569@tcn.zaq.ne.jp](mailto:masa569@tcn.zaq.ne.jp))迄